

お 知 ら せ

(北朝鮮核実験に係る環境モニタリング調査状況について)

県のモニタリングの測定結果は下記のとおりであり、空間放射線量率等に有意な変化はなく、異常は認められていない。

なお、本日をもって「北朝鮮核実験に係る環境モニタリング調査状況」のお知らせは終了する。今後は、通常のモニタリング体制で監視していく。

記

1 連続空間放射線量率の測定結果

① 固定観測局（94 地点、本日 15 時現在）

- ・空間放射線量率は平常の範囲内であり、異常は認められていない。

（参考） 福井県内の平常時の空間放射線量率の変動範囲（平成 23 年度）

0.010～0.163 μ Sv/h

連続測定の結果については、以下のホームページで公開しています。

- ・嶺北地域の連続測定の結果

文部科学省 放射線モニタリング情報

放射線量；<http://radioactivity.mext.go.jp/map/ja/area.html>

- ・県内原子力発電所周辺（嶺南地域）の連続測定の結果

福井県原子力環境監視センター；<http://www.houshasen.tsuruga.fukui.jp/>

2 環境放射能調査の結果

県原子力環境監視センター福井分析管理室（福井市原目町）における大気浮遊じん等の測定結果は以下のとおり。

① 大気浮遊じん（粒子状物質）

- ・試料（採取期間：2 月 21 日 9 時～22 日 9 時）の測定を行った結果、人工放射性核種は検出限界未満であり、異常は認められていない。

② 大気中ヨウ素

- ・試料（採取期間：2 月 21 日 9 時～22 日 9 時）の測定を行った結果、放射性ヨウ素（I-131）については検出限界未満であり、異常は認められていない。

③ 降下物

- ・試料（採取期間：2 月 20 日 15 時～21 日 15 時）の測定を行った結果、人工放射性核種は検出限界未満であり、異常は認められていない。